

# リピーター続出! 患者さんの満足度を上げる歯面清掃用器



東京都中央区 フクシマデンタルクリニック  
院長  
福島 大介



歯科衛生士  
沢口 由美子

## <沢口由美子 歯科衛生士>

PMTCIにパウダークリーニングを取り入れるようになって15年以上になります。当初は炭酸水素ナトリウムパウダーが主流だったため、歯面への影響を気にしながら使用していました。その後、歯面清掃用器「ハンディジェット」が発売され、傷が付きにくく味もマイルドな「グリシンパウダー」を組み合わせるようになりました。さらに現在では「エアフローハンディ3.0シリーズ」に生まれ変わり、今はエリスリトールパウダーをメインで使用しています。

導入後は患者さんの満足度、仕上がりのクオリティが確実に上がりました。

短時間の施術でバイオフィームやステインが除去でき、患者さんもその場で「ツルツルになった」と実感してくださいます。私は勤務先が何度か変わっていますが、パウダークリーニングが気に入って、10年以上通ってくださっている患者さんもいるほどです。

私が行っているセミナーでは「エアフローハンディ3.0シリーズ」のデモを行う際、患者役の方には舌で歯面をなぞっていただき、ツルツル感を感じていただきます。施術後は歯面が滑沢に仕上がっているため、食事後も歯面に食べ物が付着しにくくなるといった感想をいただくこともあります。

経験的な感想になりますが、「エアフローハンディ3.0+」とエリスリトールを使ったパウダークリーニングを長期的に行っている患者さんほど、歯面に汚れが付着しにくくなっていると感じています。

私は施術後には、必ず顔全体が写る手鏡を患者さんに持っていただき、「歯が白くなってツヤがでましたね」と声をかけながら確認してもらっています。こうしたコミュニケーションが次のメンテナンスへと繋がります。継続的に通っていただくためにも、多くの患者さんに効果を実感してもらえる「エアフローハンディ3.0シリーズ」はとても重宝しています。

## 予防歯科を成功に導くために

歯科においても「かかりつけ医」の存在は重要です。継続的な診療や管理を行うことで、小さな変化を素早く見つけ、口腔内のトラブルを未然に防ぐことが可能となります。つまりは、予防を成功に導くには、定期的に来院し

ていただくことが大前提なのです。

歯科医師にとって大事なことは患者さんの健康を守ること。それを実現するためにも、真面目に診療を行い、きちんとした説明を心がけ、納得いただいてから治療を開始する。それに尽き

ると思います。

そうやって信頼を得ることで、定期的に通っていただけるようになり、ひいては予防に繋がっていくのだと思います。

<福島大介 院長>



パウダーの補充には専用ツールを使用する。必要な量を簡単に補充できる。



40代男性。施術前。



施術中。短時間の施術でバイオフィームやステインを除去できる。



施術後。施術前に比べ着色も目立たなくなり光沢も感じられる。